

# 第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 0102002

政策目標	4 うるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】 ※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	21 情報通信網の整備・充実	事業優先度	A	
単位施策	1 地域情報化の推進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	雄武町地域情報化計画策定事業	見直し年度		
事業期間	平成23年度～平成24年度	担当課	1 総務課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	地域情報化計画の策定		#N/A	
事業目標	1計画(5ヵ年間)	ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業	
住民参加 住民協働	1 パブリックコメント	関係例規・法令名		
		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成 20 年度 事業内容	平成 21 年度 事業内容	平成 22 年度 事業内容	平成 23 年度 事業内容	平成 24 年度 事業内容
計 画 内 容	雄武町における情報通信基盤の整備が進み、ITが町民生活や経済活動に浸透することが期待される中、ITが持つ可能性を最大限に利活用するための将来展望として、地域情報化計画を策定する。				雄武町地域情報化計画策定に係る内部協議 ・ワーキンググループ設置	雄武町地域情報化計画策定
計 画 事 業 費	事業費(千円)	0	0	0	0	0
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
	一般財源	0				0
実 績 事 業 費	事業費(千円)	0	0	0	0	0
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
	一般財源	0				0
関 連 事 項	(特定財源の詳細等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】				雄武町地域情報化計画策定に係る各種調査・情報収集	雄武町地域情報化計画策定
		※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果 A-継続/現状維持
	第4期総合計画関連 (継続無し)	年度目標値				1計画
		年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
		全体達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
		事業進捗状況			☆☆☆	☆☆☆☆

事業名 雄武町地域情報化計画策定事業	評価者 管理職 職氏名	総務課長	原 正美
	評価者 作成者 職氏名	情報統計係長	樫山 隆志

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	地域情報化計画	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	計画策定								
【抱える課題やニーズは】	IT利活用の将来展望	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	ITが持つ可能性を最大限に活用すること	① 計画策定	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>1計画</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1計画</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>100.0%</td> </tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	1計画	実績値	1計画	達成度	100.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	1計画										
実績値	1計画										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	ITを町民生活や経済活動に深く浸透させるため、各種行政サービス等の計画的な整備及び民間サービス等の効率的な利用促進を図る。	②	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>#DIV/0!%</td> </tr> </table>	目標年度	年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	計画の策定	各種研修会への参加による情報収集、システム現況調査等により担当係において計画書原案を作成し、当該原案に対し職員からの意見募集を行った後、計画を策定した。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	各種行政サービス提供等の利活用については、推進目標及び整備計画の策定が必要不可欠であり、重要な事業である。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	各種研修会への参加による情報収集、システム現況調査等により計画イメージの検討が進み、策定目標年度までの計画を策定した。
有効/概ね有効	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	企業コンサルティング等を活用せず、町職員による計画策定としたことで、経費をかけずに計画を策定できたことは効率的であったと判断する。
効率的/概ね効率的	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 人員削減 <input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減 <input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	本計画の策定により、すべての町民に対するITを活用した各種行政サービス等の整備や提供が図られるものであることから公平であると判断する。
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない <input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る <input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
 B: ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
 C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
 D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
計画策定に係る各種資料の収集や現況調査等により、計画を策定することができた。		



終了		
※次期計画はH28.29年度策定予定		

※展開方向の区分  
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
 終了  休止  廃止